

発表申込及び講演要旨作成・投稿要領

第 59 回研究発表会及び現地見学会実行委員会

(公社) 日本地すべり学会 事業計画部

研究発表会の発表申込及び講演要旨の投稿は、専用の申込システムにより行います。講演集は、CD による配布と WEB 上での閲覧（閲覧期間あり、パスワード付き）として発表会参加者に提供いたします。なお、投稿いただいた講演要旨の著作権は、(公社) 日本地すべり学会に帰属します。また、特許出願等に関連した研究発表内容の公開日は、大会当日ではなく講演要旨の WEB 公開時点（8 月後半を予定）となりますのでご注意ください。

1. 発表にあたっての留意事項

以下の点を十分ご留意の上、申込・発表をお願いいたします。

- ・発表は、学会会員が行います。
- ・事前申込・講演要旨投稿後、発表ができなくなった場合は、発表者交代、発表会当日の変更も含め、必ず実行委員会へご連絡ください。なお、発表者間で調整し発表時間を交代することは認めません。
- ・発表者を交代する場合も必ず実行委員会に事前に連絡をしてください。無届け、座長への届け出のみで交代することは認めません。
- ・代理発表者は、学会員である連名発表者に限られます。なお、連名発表者が別の発表を行う場合は、交代はできません。
- ・事前の連絡があり、当日発表（ポスター発表の場合は、ポスターの掲示及びコアタイムでの説明）が行われなかった場合は、「発表取り下げ」とし、学会誌等に掲載します。講演要旨も取り下げられたものとして扱います。
- ・事前に連絡がなく当日発表が行われなかった場合は、発表を「取り消し」とします。「取り消し」扱いとなった旨を、学会誌等に明記します。講演要旨も取り消されたものとして扱います。

2. 発表方法

- (1) 発表方法は口頭発表とポスター発表があります。口頭発表はパソコン画面を投影するビデオプロジェクターのみ使用できます。ポスター発表はポスター掲示のみ可能です（1 時間の発表コアタイムを設けます）。ポスター発表で展示物の陳列を希望される方は、必ず申込時に学会事務局までお問い合わせください（ご希望に添えない場合もあります）。
- (2) 発表者は学会員に限ります。口頭発表、ポスター発表ともに、それぞれ発表者 1 人につき 1 件までとします。会場の事情等で変更をお願いする場合がありますので予めご承知おきください。1 人の発表者が口頭発表とポスター発表の両方に、異なる内容の発表を申し込むことは可能です。
- (3) 発表者は最大 7 名としてください。
- (4) 口頭発表者は、発表するセッションの希望を、次の中から第 2 希望まで選択してください。
1. 地すべり機構／2. 地すべり調査・計測／3. 斜面安定／4. 対策・施設維持管理

5. 防災教育、警戒・避難／6. 事例報告／7. 特別セッション

発表申込の状況により、プログラム編成時にセッションを変更する場合があります。また、希望以外のセッションに移っていただく場合もありますので、予めご承知おきください。特別セッションは、現在、企画・検討中です（詳細は学会ホームページの大会 WEB ページで案内をします）。

3. 申込方法

研究発表会の発表申込及び講演要旨の投稿は、専用の申込システムにより行います。学会ホームページの大会 WEB ページからアクセスしてください。申込期間は以下を予定しています。

・申込期間：

2020 年 5 月 11 日（月）正午受付開始～2020 年 6 月 22 日（月）締切

発表申込期間終了までに、講演要旨の投稿が必要となります。締切厳守としますので、関係者への掲載許可などは早めにご準備をお願いします。なお、発表までのスケジュールは以下のように予定しています（変更となる場合もあります）

・6 月 22 日：発表申込・原稿提出締切

・8 月初旬：学会ホームページにてプログラム、発表方法（詳細）の公開

申込連絡者へのプログラム・発表方法（詳細）のメール送付

・8 月後半：講演集 Web 公開

4. 講演要旨原稿の作成方法

- (1) 発表内容は原則として未発表のものとし，先行研究を引用する場合には，引用元を明示すると共に，許諾等の手続きを著者の責任において済ませてください。
- (2) 講演要旨原稿は、PDF 形式のみの受付となります。後段に掲載した「作成要領」に従って作成してください。なお原稿は A4 サイズで 1 ページまたは 2 ページとします。カラー原稿も掲載可能です。
- (3) 参加者には CD 講演集の配布、WEB 上の閲覧による講演要旨の提供を行います（WEB による閲覧は期間があります）。
- (4) 講演要旨原稿（PDF ファイル）作成時には，そのまま印刷して使用できる状態になるよう画像出力の解像度をあらかじめ確認，調整しておいてください。
- (5) ファイルのサイズは必ず 5MB 以下にして下さい。

5. 〈重要〉 発表申込にあたっての注意事項

発表者は学会員に限ります。発表申込時に会員でない方は、申込の受付はできません。発表予定者は、必ず事前に会員登録を終えてください。会員登録には 2 週間程度かかります。

6. 研究発表会講演要旨作成要領

- (1) 原稿用紙は A4 縦置とし，下記の要領にて記入してください。
- (2) 原稿枚数は 1 枚または 2 枚とします。

地すべり学会研究発表会講演要旨の見本

Style sample for proceedings of the annual meeting of the Japan Landslide Society

地すべり太郎 (〇〇大) *, 学会花子 (△△大)

Taro JISUBERI (〇〇 Univ.) *, Hanako GAKKAI (△△ Univ.)

キーワード: 地すべり, 大会, 要旨集, マニュアル

Keywords: Landslide, Annual meeting, Proceedings, Manual

1 全般について

1) この版下原稿作成方法の見本は第 1 ページのものである。第 2 ページは全面を文章・図表とする。

2) 原稿は A4 縦置き横書きとし、全体で 1 ページまたは 2 ページとする。

3) 原稿は PC などで作成し、そのまま印刷ができる状態となるように仕上げる。

4) 余白は上下端より 25mm, 左右端より 20mmを確保し、文字や図表は余白にはみ出さないようにする。はみ出し部がある版下原稿は受理できない。

5) ページ当たりの行数は 45 行前後とする。

2 表題等について

6) 第 1 ページ目の先頭部分に、表題、氏名(所属)、キーワードを、行を変えて記載する。当日の講演者の右肩に*印を付ける。

7) 表題等の部分は段組無し(1 段組)とし、中央揃えとする。

8) 文字のサイズは表題が 14 ポイント, それ以外は全て 10 ポイントとする。なお活字の天地を表すポイントの大きさは、1 ポイントを 0.3514mm としてこれにポイント数を掛けた値である。英文の場合は表題のポイントを下げ、文字数や行数を若干増やすことが好ましい。

9) 氏名(所属)の下に、4~6 語のキーワードを記す。

10) 和文の場合、表題、氏名(所属)、キーワードのそれぞれに改行の後に英文を合わせて記載する。

11) キーワードの下に約 1 行分の空白を空ける。

3 本文について

12) 和文の場合、本文は横書き 2 段組とする。片段の 1 行あたりの文字数は 20~22 文字とし、文字サイズは全て 10 ポイントとする。

13) 本文が英字の場合には 1 段組でもよい。

14) 大きな図表が必要な場合には 2 段組の場合でも両段に跨がっても良い。

15) 原稿にカラーの写真や図表を貼り付けることも出来る。

16) その他、参考・引用文献、脚注の書き方は地すべり学会誌の執筆要領に準ずる。

4 投稿方法について

17) 作成した原稿は、PDF 形式(アドビシステムズ社製 adobe acrobat 形式)に変換した上で、別途指定する送付先に指定する方法で、電子ファイルとして投稿する。

18) 電子ファイルはそのまま掲載されるため、投稿前には必ず、紙に出力してそれが適切であることを確認する。

19) 電子ファイルの大きさは 5MB 以下とする。

5 その他

19) 口頭発表、ポスター発表のどちらの場合でも同様に当該要領に従って原稿を作成し投稿する。

20) 講演要旨作成要領、学会ホームページに掲載される情報なども参考に作成する。

21) 本講演要旨の著作権は投稿された時点から(公社)日本地すべり学会に帰属します。なお著者の責任で原稿に著作権上の問題がないことを確認して作成してください。

22) 不明点があれば学会事務局へお問い合わせ下さい。